

## ラウンドロビン（総当たりリーグ戦）方式における順位決定方法

チームの勝率が高い方を上位とする。（例：3勝、2勝1敗、1勝2敗、3敗）

A) 2チームが同率になった場合は、互いの対戦結果（直接対決）の勝者

B) 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける

- ① 合計の勝利数の多いチームが上位
- ② ①が同じ場合、全試合での取得セット率（％）
- ③ ②が同じ場合、全試合での取得ゲーム率（％）

C) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて0とする

（例：3セットマッチなら 60 60）

D) ファイナルセット 10 ポイントマッチタイブレーク【セット数 1、ゲーム数 1-0】

E) ケガ等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する

（A 対 B の 3 セットマッチで、B が 62 22 のとき、ケガでリタイアした場合、勝者は A でスコアは 36 62 10 と記録する）

F) 上記各項によって順位が確定できない場合は、くじ引きにより順位を決定する

### <春秋リーグ戦における順位決定方法>

「JTA TENNIS RULE BOOK」「ラウンドロビン方式」における順位決定方式①（※）に拘わらず、上記記載通りの方法で最終順位を決定する

（※）「JTA TENNIS RULE BOOK」より抜粋（下記は採用しない）

- ① 完了試合の多いチーム（者）を上位とする。ノーショウ、ウイズドロー、リタイアをした試合は完了試合とならない。ただし、その相手チーム（者）は完了試合となる。例外としてリタイアした選手が医師の診断書または大会トレーナー・大会ドクターの診断書を当日提出した場合は完了試合とするが、リタイアした選手は同日の他の試合に出場することはできない。

詳細については、最新の「JTA TENNIS RULE BOOK」をご参照ください。